

講義名称	フェミニズム聖書学	担当教員名	山本 有紀
科目群	人文学 (HUM)		
科目区分等	キリスト教	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	HUM116

授業のキーワード	フェミニズム・聖書学・文芸批評
授業の概要	①フェミニズム（女性学）の視点から聖書を読む方法論の紹介と実践。②文芸批評の手法によって聖書を読む。③授業を踏まえて各自がテーマを選びレポートを再作する。
期待される学習成果（目標）	①フェミニズム（女性学）の視点・思考について理解を深める。②聖書の物語へのアプローチ方法としての文芸批評の手法を習得する。③聖書の物語を触媒として女性（個）の自立について考察を深める。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	イントロダクション	授業の進め方、課題、評価方法について説明する。
2	フェミニズムとはなにか	主にアメリカ近代史の中で形成されるフェミニズムを概観する。
3	文芸批評という手法	文芸批評の手法を聖書を読む方法論として取り入れる実際を学ぶ。
4	フェミニズム聖書解釈の実際①	フィリス・トリブルの聖書解釈の実際を紹介する。
5	フェミニズム聖書解釈の実際②	エリザバス・S・フィオレンツァの聖書解釈の実際を紹介する。
6	フェミニズム聖書解釈の実際③	山口里子の聖書解釈の実際を紹介する。
7	フェミニズム聖書解釈の実際④	大嶋果織の聖書解釈の実際を紹介する。
8	「ジェンダーの視点」	「ジェンダー」に関わる聖書の「解釈」の問題を取り扱う。
9	「ジェンダーの視点」の聖書の読みの実際①	平良愛香の聖書解釈の実際を紹介する。
10	「ジェンダーの視点」の聖書の読みの実際②	堀江有里の聖書解釈の実際を紹介する。
11	期末レポート作成に向けて①	テーマ決定のために図書館で資料ハンティング。
12	期末レポート作成に向けて②	前回の成果を踏まえて各自のテーマや関心事について発表。
13	期末レポート作成に向けて③	参考文献表の作り方を指導し、実際に成作に取り組む。
14	期末レポート作成に向けて④	アウトラインの書き方を指導し、実際に成作に取り組む。
15	まとめ	レポートの概要について発表。

定 期 試 験	レポートをもって期末考査に替える。
授 業 時 間 外 学 習	①次週に取り扱う聖書箇所読書 ②次回授業のために配布する資料購読 ③指定の映像作品の鑑賞 ④期末レポートの成作とそれに関わるリサーチ・読書 ⑤チャペル・アワー出席とレポート成作
評 価 方 法	①期末レポート 60% ②チャペル・アワー出席 10% ③チャペル・アワーレポート 10% ④指定の映像作品鑑賞レポート 20%
使用する教科書（必ず購入してください）	特に指定しないが、必要に応じて課題や資料を配布する。
参 考 文 献	①絹川久子「女性の視点で聖書を読む」日本基督教団出版局（1995年）②フィリス・トリブル「フェミニスト視点による聖書読解入門」新教出版（2002年）